

Ⅱ 授業での活用

(2) 個別学習 (Jamboard、ドキュメント、スプレッドシート、スライド 他)

テ ー マ	②課題学習と答え合わせ (Jamboard、Classroom)
ね ら い	・児童生徒に Jamboard を用いて課題学習を行わせることができる ・児童生徒に課題を配布し、回収することができる
所要時間	約 35 分
準 備 物	①各受講者の Google Workspace のアカウント ②タブレット端末もしくは PC 端末 (受講者 1 人 1 台) ③プロジェクト等への表示用 PC (タブレット) 端末 1 台 ④受講者 4 名程度の班編制 (当日でもよい) ⑤課題 (データ)
使用する 動画	※該当部分を視聴した後、動画を止めて演習を行う。 ・ICT 活用指導カスステップアッププログラム (ステップ 1) Classroom II 課題の配布と回収 (ステップ 2) 複数同時編集機能の利用 Jamboard の使用法
配布する 課題の例	課題学習 (中学校数学)
留 意 点	・クラス作成のポイント 4 人班の場合、教師 2 名、児童生徒 2 名のクラスを各自で作成する。なお、作成者は教師として自動的に登録される。 教師の画面で操作手順を確認するとともに、児童生徒の画面を確認することで、授業中の児童生徒の端末の操作指導やトラブル対応をスムーズにできるようにする。なお、表示するクラスの変更は、画面左上の Google Classroom ロゴの左隣「三」(メインメニュー) のクラスで行うことができる。 ・Jamboard について ①「キーボードで文字入力を行う」方法と「手書きで記入する」方法がある。 ② 1 つのファイルに 20 フレームまで (児童生徒 1 名 1 フレームで 20 名まで対応できる)。 ③他の児童生徒のレポート作成状況や作成結果を児童生徒・教師で共有することができる。

【研修の進行例】

研修の流れ	時間	内 容
1 研修の流れの確認	1 分	・研修の流れを確認する。
2 Google へのログイン Google Classroom のサイトを 開き、クラスを選ぶ	4 分	・各受講者端末で、ブラウザから、各アカウントを用いてログイン する。Classroom サイトを開き、クラスを選ぶ。 Google ログインサイト Google Classroom サイト Classroom の起動とクラスの作成 (0:42～1:26)
3 課題を作成 児童生徒に課題を配布【教師】	10 分	・動画を参考に児童生徒に課題を配布する。 ・「下書き保存」の状態にしておけば、授業の進行に合わせて、 授業途中で配布ができることを確認する。 ファイル共有： Jamboard の使用法 (1:48～3:37) 入力方法： Jamboard の使用法 (4:37～7:24) 課題の配布と回収 (2:32～4:23)
4 配布された課題の作成と提出 【児童生徒】	10 分	・Classroom で児童生徒として参加しているクラスを表示する。 左上「メインメニュー」から「クラス」を選び、表示するクラスを児 童生徒で参加しているクラスにする。 ・Jamboard で課題を作成する。 ・すべての児童生徒の端末に A さんの解答を表示させ、説明さ せることができる（フレームは最大 20 枚まで） ・作成した課題を提出する。 課題の配布と回収 (5:07～5:54)
5 Classroom で提出された課 題を確認【教師】	5 分	・Classroom で教師として参加しているクラスを表示する。 ・提出された課題を確認し、必要に応じて、点数やコメントをつけ て返却できることを確認する。 課題の配布と回収 (6:20～7:20)
6 グループでの振り返り	5 分	・グループで研修を振り返り、Classroom を他にどのような場 面で生かすことができるか交流する。